

昭和49年5月1日 (No.202)

「わが子に残したい美しい大館」

1万本桜 今年5千本植樹

貯水池周辺に桜の名所を築こうと、昨春4月25日桜苗木2,000本の植樹でスタートを切った「1万本桜植樹」事業は、今年で2年目を迎えました。

1万本桜の今後の計画はさる4月28日、大館婦人会の協力で植樹した2,000本について、今秋には3,000本、そして、来春の3,000本の植樹で一万本桜の植樹事業を終える計画になっています。

●密着された
200本も植樹



昨年は約1,000人の市民の協力を得て植樹を行ないましたが、さる4月25日の植樹には、婦人会の全面的な協力により、この日で2,000本の八重桜など数種の桜を植えていただきました。

今度の植樹には、朝日新聞社が創刊95周年を記念して企画した「あなたの町に桜の名所を」に応募して、朝日新聞社から100本の八重桜の贈呈を受けた新町の嵯峨賢備氏が市に寄贈してくださった100本の桜、さらに、秋田魁新報社が創立100周年を記念して寄贈していただいた100本の桜も含まれ、その記

念行事にふさわしく、ていねいに岩神の斜面に植えられました。

昨年植えた桜の一部も、チラホラ花びらをつけはじめているものの、花のついていない桜を見て、花盛りを想う想像力とやさしい思いやりで、桜を大切にしたいものです。

消費生活モニターを
委 嘱

市では、物価調査及び市民の消費生活についての苦情、意見、要望等をとらえて、その効果的な解決をはかるため、市内各地に20人の消費生活モニターを配置し、その活動をすすめています。

消費生活のことで気のついたことがありましたら各地区のモニターか、市民相談室にご連絡下さい。

相談日は、毎週月・金・土となっていますので気軽にご相談下さい。

モニターの方々

<氏 名>	<住 所>
高橋 キヨ子	八幡沢34の5
飼沼 正子	裏町11
斎藤 恵子	御坂町5の13
戸田 みさ子	三の丸6
桑山 フサ子	寺町
桜庭 トヨ	釈迦内字台野道下
菅原 ミエ	釈迦内字板子石38の3
芳賀 ミチ	比内前田字前田
中嶋 礼子	川口字十三森
虹川 イソ	川口字上稲荷堂岱
佐々木 紀子	花岡町字根井下142
阿部 澄子	花岡町字白根山団地
佐藤 キク	柏田西87の2
田村 キミ	十二所字川端40の1
佐藤 けい	十二所字上町
石戸谷 チヨノ	檜崎字沢端54
本多 みち子	銀釣字屋敷53
石垣 ウメ	中山字中山67
山内 キヌ	下代野字家後4
菊地 福喜子	下代野字天下道下

山火事に
ご注意!

～山火事予防運動実施中～

雪消えとともに、山菜とりのシーズンに入ります。この時期になると山の幸を求めようと、いとも立ってもいられない人が増えてきましたが、毎年、入山者のタバコの不始末による山火事が多発しています。

入山者は、山の中では火を使用しないようにすることはいうまでもありませんが

山野、畑には火を入れない

子どもには絶対にマッチを持たせないなど、山火事防止にご協力ください

<山で喫煙する場所は>

イ、沢の入口に吸殻入りが取付けてあるところ。

ロ、沢水のあるところ。

に限って喫煙が許されています。もし、山火事を発見したら、つぎの個所にご連絡ください。

消防署……………119番

農林課……………2-1212

大館営林署……………2-4013

白沢営林署……………6-1616

扇田営林署……………01865

5-0444

春の防犯運動

4月21日から5月10日

春の行楽シーズンをむかえ、旅行、買物、農作業などで家をあける機会が多くなります。この時期に毎年あき果などの犯罪が多く発生します。

大館署では、防犯協会や少年保護育成団体と協力して「春の防犯運動」を行なっております。

市民の皆さんのご協力をお願いします

◆盗難の防止をしましょう。

お出かけには「手許に現金をおかない」「カギをかける」「となり近所へ一言」を励行しましょう。

◆暴力・迷惑行為を防止しましょう。

暴力行為、不良行為については「しない」「させない」「見のがさない」を合言葉でみんなで勇気をもって追放しましょう。

◆少年の非行を防止しましょう。

「まさか家の子に限って……」とならないように、親子の対談をしましょう

沈下の松峯

新しいふるさとづくりに躍動

47年4月17日、松峰部落と同和鉱業の間に集団移転の協定書に調印されてからちょうど2年を迎えた。

その後、移転先の仁王田(松峰部落から約500mの西側)では、新しいふるさとづくりの整地工事が急ピッチにすすめられた。一面の田んぼであった仁王田は、現在8ヘクタールにわたって整然と区画され、すべての道路は舗装も終え、すでに、50戸の真新しい、りっぱな家が軒を並べている。

移転家屋80戸のうち、50戸は新しいふるさとで不安のない生活を送っているが、あとの30戸は、8月までには移転を終えようと、その準備にあわだしい。

長く住みついた土地をはなれる心境は複雑かもしれない、しかし、松峰の人々は、良い環境の中で、新しいふるさとづくりをめざそうと、語らいを深めている

(写真)

新しい松峯の全ぼう(下)と部落の中心部を流れる花岡川(上)



保健婦の窓

農繁期と胃かいよう

昔から胃かいよう、ことに十二指腸かいようには、心配やあせりがいけないといわれていますが、農繁期にその発病が多くなります。

△こんな症状に注意しましょう

胃かいようでは、みぞおち、または左の肋骨の下部、十二指腸かいようでは右の肋骨の下部が痛むことが多くこの痛みは食事に関係があり、食後何分、または何時間とだいたい一定しています。忙しさに紛れて我慢していると胃の粘膜にできたかいようが悪くなり破れて穴があき、そこから突然大出血をおこし、一夜のうちに命を失うこともあります。

△こんな心掛けが大切です

① 仕事は休み、休みしましょう。長い時間四つんばいの前かがみの姿勢は、胃酸の分泌を増し、胃かいようの原因につながりますのでよくありません。

② 栄養価の高いものを食べ、胃に負担をかけないように、やわらかく調理すると消化がよくなり、胃かいようの予防にもなります。

忙しさに追われて煮たきする手間ははぶき、簡単な食事にならないようにしましょう。

③ 冷えも胃かいようの原因につながります。全身とくに下半身を冷やさない工夫が大切です。

